



北陸新幹線京都地下延伸計画は中止を！



国土交通省が示した3ルート案が住民の皆さんに衝撃を与えています。醍醐・小栗栖・桃山南地域を貫く東西案を知った住民の方からは「びっくりした！衝撃を受けた。」との声が寄せられました。地下鉄東西線の工事の時には、290か所の井戸の水位が低下したり、枯れてしまい補償する事態になりました。北陸新幹線の工事は、地下鉄工事とは比べものにならない工事で約30年間かかると言われています。京都市の北から南までトンネルを掘るのですから、地下水への影響や膨大な土砂だけでなく、約30年間の工事期間中、土砂を運ぶダンプが市内を走り回るなどの影響など、環境や人体への影響もは

かり知れません。その上、5兆3千億円という膨大な税金の無駄使いは、京都市財政を破綻します。秋には総選挙があると予想されています。北陸新幹線の問題も大きな争点の一つにして、自民党政治を終わらせましょう！

議員日誌

敬老乗車証の負担軽減を！計7万4248筆の要望署名提出

敬老乗車証制度を改悪前に戻してほしいとの要望署名が提出されました。今回で28回目になります。今回の署名提出数は1672筆で、合計7万4282筆になります。日本共産党市会議員団を代表して西野さち子が「京都市は決算を発表しましたが88億円の黒字です。3年連続の黒字でも敬老乗車証制度の負担軽減はしようとしません。他都市では、敬老乗車証制度の調査をして、フレイル予防に効果がある。敬老乗車証を使って外出している人と使わない人では、老化や認知症の進行に違いがある。との報告があります。黒字分で負担軽減をすべきです」と訴えました。



高等教育の無償化を求め、申し入れ



共産党市会議員団と日本共産党学費ゼロプロジェクトは京都市長に対し、「高等教育の無償化を求める」申し入れを行いました。

市会議員団とプロジェクト代表の堀川あきこさんや青年も参加をし、約30分間ではありますが市の担当者との懇談を行いました。堀川あきこ代表や青年から、青年が置かれている深刻な実態が告発され、市の担当者から「このように現状を直接聞かせてもらうことは重要です」と受け止める発言がありました。申し入れの主な項目は、無償化に向けて国に教育予算の抜本的増額を働きかけること。授業料値上げにストップをかけ、大学が値下げできるよう国に働きかけること。貸与奨学金の半額免除など、6項目です。

共産党市会議員団が 気候危機スタンディング

共産党市会議員団は猛暑の中、全員がそろって昼休みスタンディングを行いました。「気温上昇は終末期に近い」と気候問題に取り組んでおられる浜岡恵美弁護士が言っておられるように、今年の異常気象は、気温だけでなく線状降水帯の多発による異常な豪雨が様々なところで起こっています。国や地方自治体の本気度が問われています。

